

# 行政視察報告書

令和 3 年 11 月 15 日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員 宮本鉄也



私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

## 記

1. 視察等名 新政クラブ会派視察研修
2. 視察期間 令和 3 年 11 月 11 日 (木) ~13 日(土)
3. 視察場所及び目的  
新潟県中魚沼郡津南町森林組合→寒冷地における森林政策について  
協同組合くびき野地理空間情報センター→道路除雪管理支援システムについて  
新潟県妙高市→妙高市 S D G s 未来都市計画について

### 4. 調査内容感想等

#### ・視察の目的

寒冷地における森林政策はどういったものかを柱に、除雪管理支援システムまた豪雪地帯における、まちづくりについて研修を行いました。

新潟県中魚沼郡津南町森林組合→寒冷地における森林政策について

協同組合くびき野地理空間情報センター→道路除雪管理支援システムについて

新潟県妙高市→妙高市 S D G s 未来都市計画について

#### ・視察の内容

○新潟県中魚沼郡津南町森林組合→寒冷地における森林政策について

津南町は日本でも有数の豪雪地域です。そこで、どのような森林政策が行われているのかを、津南町森林組合理事長に教えていただきました。

方向性として、製材部門は廃止し、従来から行っている食品加工分野を

強化しているとの事です。やはり豪雪地帯での、特に針葉樹の植林、製品化は

難しく広葉樹においても同様とのお話でした。ただ、森林環境譲与税を使った

森林整備には、力を入れており、獣害の軽減や林業の活性化を目指しています。

食品加工については、大手企業との提携により大きな売り上げと雇用を生んで

います。

○協同組合くびき野地理空間情報センター→道路除雪管理支援システムについて

この支援システムはすでに長浜市に導入されており、今回はその内容とバージョン

アップについて説明を受けました。導入費用として年間約700万ほどかかって

ますが、効率的な除雪作業を行うことで、2000～3000万の除雪経費削減効果を生んでいるとのことです。今回のバージョンアップにより使い勝手のよさ向上と

市民の皆様にもリアルタイムで除雪情報を公開できるとのことです。

○新潟県妙高市→妙高市SDGs未来都市計画について

担当である企画政策課長より、約2時間説明をしていただきました。

妙高市の未来構想を壮大で現実性があり、また注目されているSDGsを取り

入れて、圧巻の内容でした。特に課長の熱意が素晴らしかったです。

妙高市SDGs未来都市計画について6つの項目で説明を受けました。

1、妙高市の紹介 2、SDGs未来計画に妙高市が選定 3、みんなでつくる

生命地域Redesignプロジェクト 4、SDGs未来都市関連プロジェクト

5、官民共創!!持続可能な関係人口の創出 6、妙高市のこれから

それぞれの取り組みは、実践され検証し常にブラッシュアップされ、効果が表れて

います。

・長浜市にどう生かしていくか？

津南町森林組合の事例からは、やはり企業誘致の重要性を再確認しました。いまの国の森林政策では、市町村単位での取り組みの限界を学びました。

道路管理除雪システムでは、テクノロジーの進化をすべての業務に適応していくことが、重要であると思います。

妙高市の取り組みは、ぜひ長浜市でも実践していきたいと思います。地の利、文化、伝統において、全国レベルの長浜市ならもっと素晴らしい成果を出せると思います。